

# 屋久島国立公園だより



2012年6月号

発行：環境省屋久島自然保護官事務所（屋久島世界遺産センター内）

〒891-4311 屋久島町安房前岳 2739-343

TEL:46-2992, FAX:46-2977, E-mail: [RO-YAKUSHIMA@env.go.jp](mailto:RO-YAKUSHIMA@env.go.jp)

地球のいのち、つないでいこう

生物多様性



☆外来生物は「入れない」、「捨てない」、「拡げない」

近年、外来生物（もともといなかった地域に、連れてこられたり、やってきた生物）による生態系への被害（もともと地域にいた生物の絶滅等）や農林漁業への被害（作物への食害等）などが問題となっています。

## ■ 外来生物による被害例

- マングースによる絶滅危惧種を含む在来種の捕食（沖縄島・奄美大島等）
- アライグマによる農作物被害（日本全国）

## ■ 外来生物への対策

問題を引き起こす、又は引き起こすおそれのある日本国外を原産とする外来生物は、外来生物法によって**特定外来生物**に指定されます。特定外来生物に指定されると、生きている個体の飼育・栽培・保管・運搬・販売・譲渡・輸入・野外に放つこと等が原則禁止されます。

## ■ 屋久島にもいる特定外来生物

キク科の多年生草本のオオキンケイギクがよく見られます（右写真）。オオキンケイギクの本産地は北アメリカです。

## ■ オオキンケイギクの処理方法

- ①根から引き抜き、②2日～3日天日にさらす等して枯死させ、③燃えるゴミとして処分してください。



ジャワマングース



アライグマ



オオキンケイギク

提供：財団法人  
自然環境研究センター

屋久島に生息するたくさんの生物を守るために、外来生物は「入れない」、「捨てない」、「拡げない」にご協力をお願いします。

## 世界遺産センター情報

## Information

### 九州地区アクティブレンジャー写真展

九州の6地区で自然保護官の補佐として勤務するアクティブレンジャーが、各地区の美しい自然や現在生じている問題、自然環境保全の活動などについて、撮影した写真を展示します。

展示期間：6月27日（水）～7月30日（月）※入場無料

開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）



# 自然に親しむ集い

## 屋久島の花こう岩

共催 / 屋久島環境文化財団、屋久島町、九州地方環境事務所

開催日時 / 平成24年6月24日(日)8:30~12:30(受付8:15)

開催場所 / 早崎鉱山跡 周辺

◇定員 / 15名(先着順)

◇参加対象 / 高校生以上

講師は、屋久島環境文化財団の根建 心具  
(ねだち むねとも)館長です！

◇参加料 / 1人 300円

(ご家族で参加される場合は、2人目から1人当たり100円となります。)

◇集合・解散場所 / 屋久島環境文化研修センター

◇応募方法 / 6月13日(水)~6月20日(水)の間に、電話、メール、ファックスにて、屋久島自然保護官事務所までご応募ください。メール・ファックスの場合は、必ず住所・氏名・自宅の電話番号をご記入ください。応募は“先着順”とさせていただきます。

◇服装、持ち物など / 動きやすい服装、滑りにくい靴、雨具、水筒等

◇その他 / 悪天候等のため中止する場合は、前日までに 電話連絡します。



屋久島花こう岩と早崎花こう斑岩



早崎花こう斑岩周辺のタングステンの鉱脈

### 平成24年度自然に親しむ集い年間計画

平成24年度の“自然に親しむ集い”は、9月頃と来年1月頃の開催を予定しております。活動内容等の詳細については、また改めてお知らせします。

※「自然に親しむ集い」のお知らせは、屋久島町のご協力により配布されています。